

△ 注 意

組立て上の注意

- 組立てる前に、必ずこの取扱説明書をよく読み「組立て方」に従って正しく組立ててください。
- 組立てる前に、部品が揃っているか確認してください。
- 組立てる時に、部品などを幼児や子供の手の届く場所に放置しないでください。
- 組立てる時に、部品の端部などで指がをしたり、指をはさまないように充分注意してください。
- 部品に破損や不具合などがある場合は、そのまま使用せず、弊社お客様相談室まで連絡してください。
- 組立ては、水平で平らな場所で行なってください。また、床面がキズつかないようにダンボールなどを敷いて行なってください。
- 電動ドライバーなど電動工具の使用はお止めください。
- 設置する場所の近くで組立てることをおすすめします。
- 本製品は、2人以上で組立てることをおすすめします。

使用上の注意

- 本製品は屋内専用です。屋外での使用はお止めください。また本来の用途以外での使用はお止めください。
- 各部がしっかり組立てられていることを確認した上で使用してください。組立てが不十分なまま使用すると非常に危険です。
- 水平でない場所・段差のある場所・不安定な場所での使用はお止めください。
- ストーブなど熱機器や火気のそばでの使用はお止めください。
- 高温多湿場所での使用はお止めください。
- 直射日光など紫外線が当たる場所での使用はお止めください。
- フローリングなどキズが付きやすい床面で使用する場合、敷物などを敷いて床面を保護してください。
- じゅうたんの上や畳などやわらかい床では荷重でしずんだり、設置する場所によってはへこみや跡がつくことがあります。そのような場合は、敷物や当て板を敷いて使用してください。
- クッションフロアー材（塩化ビニル樹脂）の上で使用する場合、環境（長時間同じ場所での固定・紫外線のあたる場所・温度の高い場所など）によっては、色移り（移行）現象によりクッションフロアー材の表面が変色する場合があります。
- 壁などとの接触を避け、少し離して（約10cm程度）使用してください。密着していると色移りして変色したり壁材が浮いてはがれたりする場合があります。
- ものをかけたりのせる時は、荷重が一点に集中しないように均等にしてください。また、耐荷重を超えてものをかけたりのせたりすることはお止めください。
- 加熱したなべ・湯沸かし・熱湯の入ったコップなどを直接置かないでください。
- AV機器・パソコン類などの家電製品を設置する場合は、その取扱説明書に従って周囲に充分な隙間を確保して通気を良くしてください。家電製品の故障や火災の原因となります。
- ビニールクロス（塩化ビニル樹脂）を使用する時は、色移りや変色の原因になりますので定期的にビニールクロスははずして、乾いたやわらかい布で置いた場所やビニールクロスを拭いてください。
- 湿ったものや濡れたものを置いた後は、水分を放置せずにすぐに拭取ってください。
- 本体にぶらさがる・のぼる・よりかかる・座る・踏み台としての使用するなどの行為はお止めください。また、本体につかまって立ち上がったりしないでください。特に幼児や子供には注意してください。
- 本体を移動する時は、引きずらないでください。床面をキズつける原因になります。
- 本体を移動する時は、置いてあるものを全ておろしてからしっかり持って移動してください。
- 開梱時に、においが気になる場合は部屋の換気をしたり、風通しの良いところにしばらく置いてから使用してください。
- 使用中に、破損・変形・異音が生じた場合はただちに使用をお止めください。

お手入れの方法

- 定期的に各部がゆるんでいないか点検してください。
- 汚れた場合は、乾いたやわらかい布で拭いてください。また、汚れがひどい時は、やわらかい布に薄めた中性洗剤をしみ込ませ、それを固くしぼったもので汚れを落としてください。その後、もう一度乾いたやわらかい布で拭いて水分を取り除いてください。
- ベンジン・シンナー・アルコール・磨き粉などの使用はお止めください。表面のはがれや変色の原因になります。また、化学雑巾やクリーナーなど化学薬品を含むものを使用する時は、その注意書きに従ってください。



電動ドライバーなど、**電動工具の使用はお止めください。**
部品の変形や破損の原因になります。組立てる時やねじの締め直しをする時は、**必ず手動の工具を使用してください。**

本製品は、ねじを用いて連結している商品です。使用を続けてゆく中でゆるみが発生する場合があります。ゆるみが発生している状態で使用していると、連結部がおれたりはずれたりする原因になります。安全に使用していただくために、定期的な締め直しをお願いします。



株式会社ドウシシャ

お客様相談室

〒140-0011 東京都品川区東大井1-8-10

0120-104-481

【受付時間 9:00～17:00 祝日以外の月～金】

※商品名・品番をご確認の上、お電話ください。
※電話の際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおいて
利用させていただきますので、予めご了承ください。

ドウシシャ

検索

MADE IN CHINA

Lot No,

◎品質には万全を期しておりますが、万一不具合や、お気付きの点がございましたら、ご使用にならずに弊社お客様相談室へご連絡ください。

◎本製品及び梱包材を廃棄する時は、お住まいの自治体の取決めた処理方法に従ってください。

◎天災などの不可抗力やお客様ご自身での修理・改造による故障・破損に対する補償等は致しかねます。

240520D

この取扱説明書に記載にある仕様・デザインは商品改良のため、予告なく変更する場合があります。イラストは実物と異なる場合があります。予めご了承ください。



棚付ハンガーラック60W BR

取扱説明書

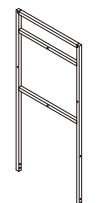
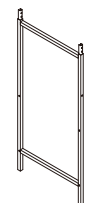
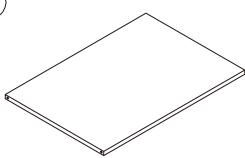
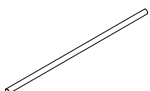
この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をお読みください。尚、お読みになられた後もいつでも見られるように大切に保存してください。

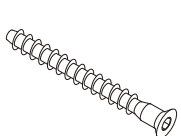
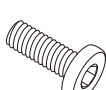
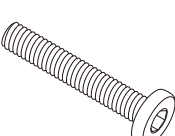
品 番	組立てサイズ(cm)			耐荷重(kg)※		
	幅	奥 行	高 さ	棚(一枚あたり)	ハンガーポール	全 体
THL60-3BR	(約)61.5	(約)41	(約)171.5	15	30	75

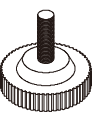
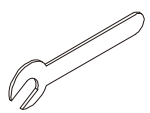
※1 耐荷重の値は、各部に均等に荷重をかけた場合の値です。耐荷重は測定値であり、この値を保証するものではありません。

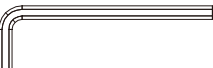
内容明細

内容物を下記の明細に照らし合わせて、組立てる前にご確認ください。

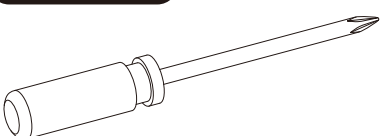
部品名	上部フレーム	下部フレーム	棚	ハンガーポール
部品図	① 	② 	③ 	④ 
数 量	2	2	3	1

部品名	クロスバー	棚用ねじ	フレーム用ねじ	ハンガーポール用ねじ
部品図	⑤ 	⑥ 	⑦ 	⑧ 
数 量	1	12(+予備1)	8(+予備1)	2(+予備1)

部品名	クロスバー用ねじ	ナット	アジャスター	スパナ
部品図	⑨ 	⑩ 	⑪ 	
数 量	4(+予備1)	4(+予備1)	4	1

部品名	六角レンチ(大)	六角レンチ(小)
部品図		
数 量	1	1

必要な工具

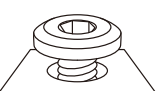


⊕ドライバー
をご用意ください。

組立てのポイント

最初に**全てのねじを仮締め**してから**最後に全てのねじをしっかりと締める**。

ねじを7～8割ぐらい仮締める。



仮締め

→

ねじをしっかりと締める。



しっかりと締める

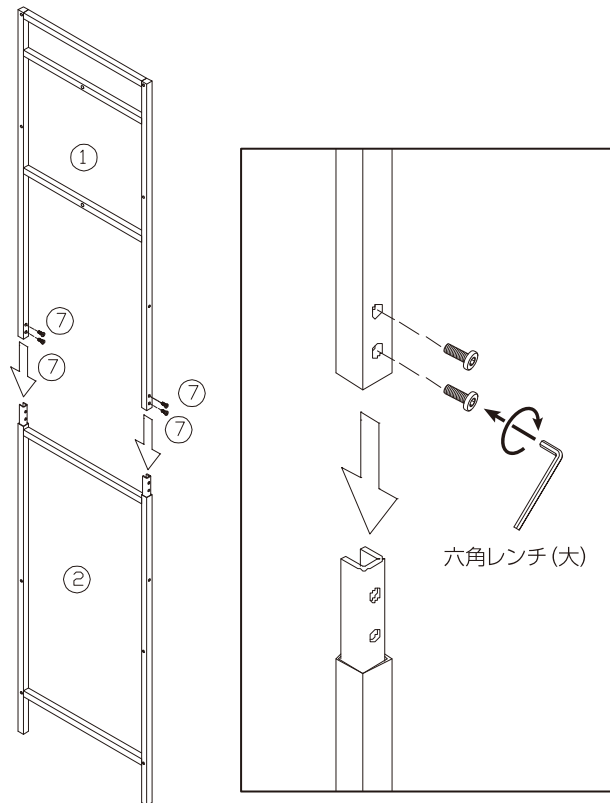
※ねじを最初からきつく締めると、他のねじの位置が合わなくなり、組立てができなくなります。また、全体がゆがむ原因にもなるため、最初はねじを仮締めにして、最後に全てのねじをしっかりと締めるようにしてください。

1

上部フレームを下部フレームに差し込んでフレーム用ねじで仮締めします。

△ 注意

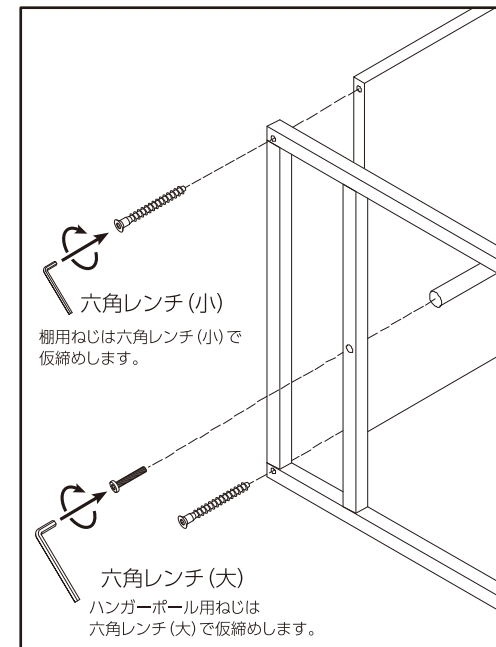
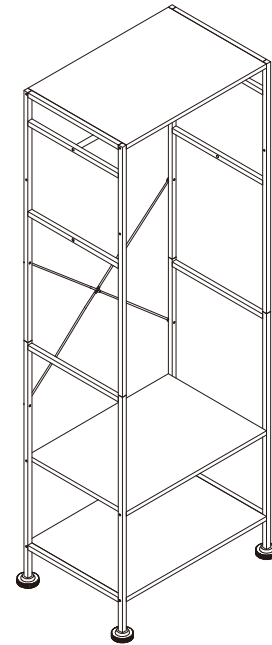
作業する時は、床に色移りやキズがつかないように敷物を敷いて保護してください。



2

棚とハンガーポールをそれぞれのねじで仮締めします。
下部フレームにアジャスターを取付けます。

下に棚板2枚を取付ける場合

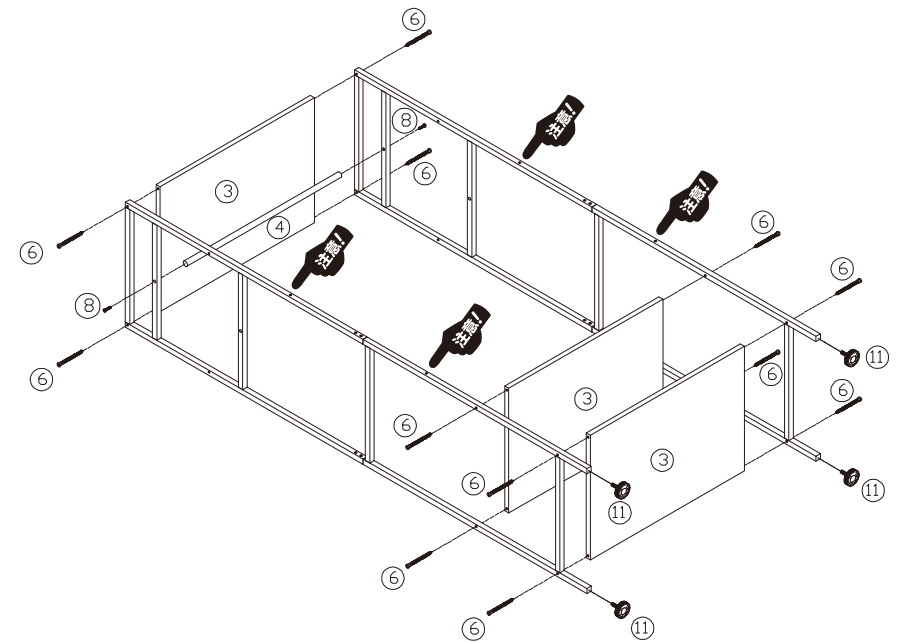


△ 注意

強度が不足する恐れがあるため、必ずすべての棚板を取付けてください。

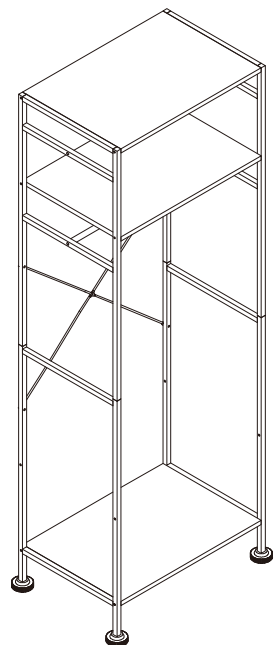
△ 注意

クロスバーを取付けるためのねじ穴が同じ向きになっているか注意してください。



2と同じ要領で、上に棚板を2枚取付けた状態で組立てることもできます。

上に棚板2枚を取付ける場合

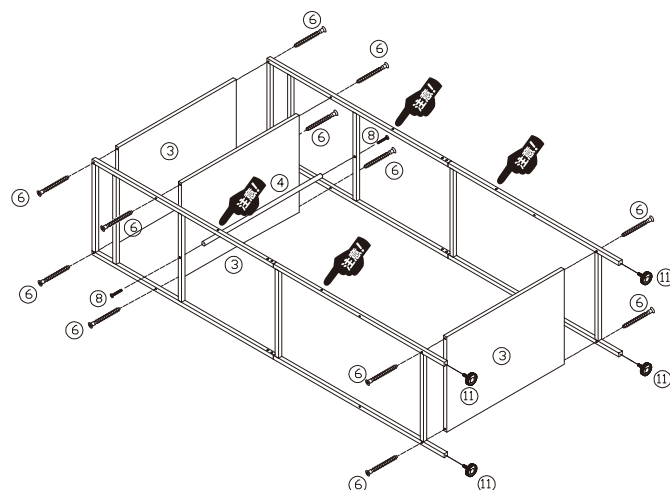


△ 注意

強度が不足する恐れがあるため、必ずすべての棚板を取付けてください。

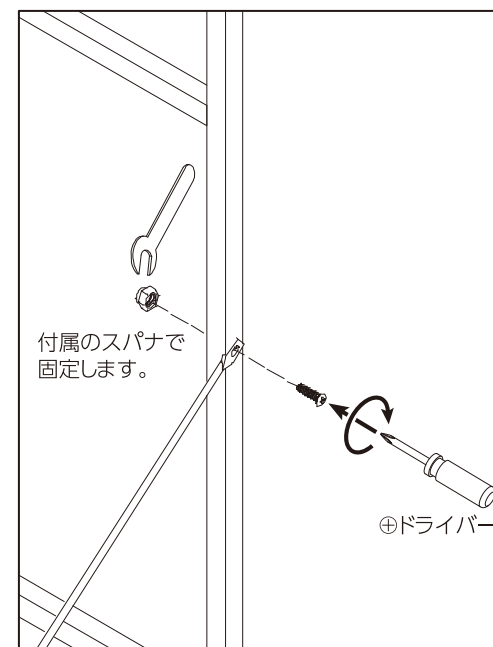
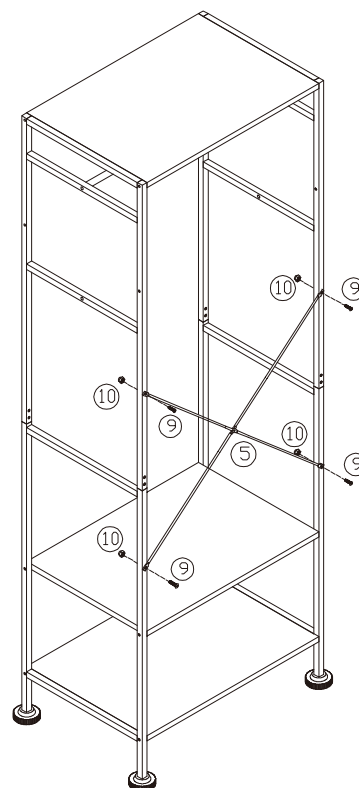
△ 注意

クロスバーを取付けるためのねじ穴が同じ向きになっているか注意してください。



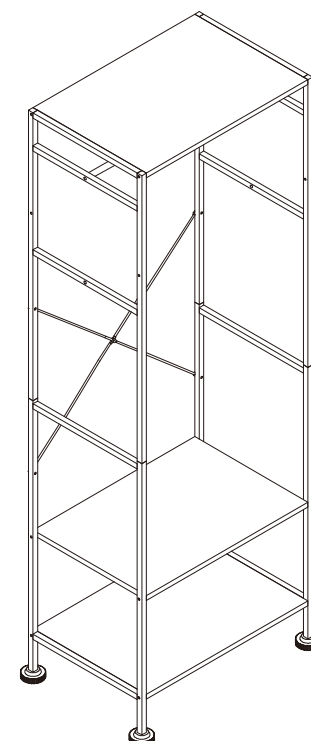
3

クロスバーをクロスバー用ねじとナットで仮締めします。
最後に仮締めした全てのねじをしっかりと締めます。



4

全ての組立て作業が終了したら、もう一度取付け箇所にゆるみがないか確認します。ゆるみがある場合は、しっかりと締め直します。



△ 注意

ガタつきがある場合は、アジャスターを回してガタつきがないように調整してください。

